

一般助成 子どもの健やかな成長を願う事業(みちびき・はぐくみ)

## 「第8回安川加壽子記念コンクール」事業

### 日本におけるフランスピアノ音楽の先駆者を称える 記念コンクールを4年ぶりに開催

国内外で活躍し、フランスピアノ音楽の普及・振興に多大な功績を残した安川加壽子さん(1922~96年)を記念するコンクールが、没後20年となった昨年6月に開催された。前回から4年ぶりの開催となった昨年のコンクールには16歳以上の134名が参加。第1次予選、第2次予選を勝ち抜いた8名が本選で競い合った。



本選には2回の予選を勝ち抜いた8名が参加



8名の本選出場者のうち、7名が男性だった

#### 存続の危機を乗り越えて開催された 第8回安川加壽子記念コンクール

このコンクールを主催する「公益財団法人日本ピアノ教育連盟」は、ピアノ演奏家の育成やピアノ音楽の普及・振興に関する事業により、芸術文化の発展に寄与することを目的に、1984年に創設された団体である。現在、全国に13支部を擁し、約2300名の会員が、講演会、演奏会、研究会などの事業を各地で展開している。

その初代会長となったのが、戦前、パリ国立高等音楽院で学び、帰国後に日本のクラシック音楽界の中心人物として演奏活動や教育活動を行った安川加壽子さんである。ドビュッシーやラヴェルなどに代表されるフランスピアノ音楽の普及・振興に熱心に取り組んだ功績は大きく、70年代から80年代にかけては、ロン=ティボー国際音楽コンクール、エリザベート王妃国際音楽コンクール、ショパン国際ピアノコンクールなど、世界の名だたるコンクールの審査員

も務めた。

その安川加壽子さんの功績を称えることを目的に、1997年に第1回が開催され、以後、2~3年ごとに開かれてきたのが、安川加壽子記念コンクールである。「2012年に第7回のコンクールが開かれ、2015年に第8回を開催する予定でしたが、経済的な事情などから、その存続自体が連盟内でも議論の対象にならざるを得ない状況にありました」と話すのは、同連盟で専務理事・事務局長を務める横山周一さん。

しかし、このコンクールの灯を消してはいけないという強い思いのもと、連盟では特別部会を設け、経営面での改善や企画内容の見直しなどに関する議論を重ね、2015年9月の理事会で翌年の開催を決定した。「おかげさまでAJOSCやその他の団体から助成をいただけることになりました」と、横山さんは話す。

#### 本選出場者8名のうち7名が男性という 他コンクールでは見られない特徴に沸く

これまでのコンクールでは、安川加壽子さんの功績を称えるために「フランス音楽を中心とした」というサブタイトルが掲げられていたが、今回は現在の日本の音楽事情を反映させ、「21世紀の新しい芸術の創造と体験の場を目指して」というサブタイトルに変更。会場も第1次予選ではあいおいニッセイ同和損保 ザ・フェニックスホール(6月9日、大阪)、上野学園 石橋メモリアルホール(6月12日~13日、東京)、第2次予選(6月20日~21日)と本選(6月30日)では東京の浜離宮朝日ホールという都心に近いグレードの高い場所を確保し、審査員にも青柳いづみさん、仲道郁代さんなど、現在、大活躍中のピアニストを迎えた。

本選には2回の予選を勝ち抜いた8名が参加。「任意の

ピアノ曲で、30分以上40分以内のリサイタルプログラムを構成し演奏する。ただしフォーレ、ドビュッシー、ラヴェルのいずれかの作曲家のピアノ曲から1曲以上を含めなければならない」という課題に各自が挑んだ。その結果第1位はJ・S・バッハ=シロティ、ショパン、ラヴェルを弾いた大阪芸術大学1年の上原琢也さんと、安川加壽子音楽賞、全日本社会貢献団体機構賞、オクタヴィア・レコード賞を併せて受賞した。印象的だったのは8名の本選出場者のうち、7名が若い男性だったことであり、さらに予選には50代の参加者がいたことも他のコンクールでは見られないことだったという。このコンクールは、今後も若手ピアニストが世界に羽ばたくきっかけとなる舞台として、あるいはピアノを愛する人々が日ごろの研鑽ぶりを発揮できる場所としての役割を担っていくことだろう。



第1位となった大阪芸術大学1年の上原琢也さん



今回もレベルが高いコンクールとなった

#### 助成団体: 公益財団法人 日本ピアノ教育連盟

<http://www.jppta.jp>



#### 4年ぶりの開催で関係者も不退転の決意で取り組みました

日本におけるフランスピアノ音楽の先駆者である安川加壽子さんの偉業を称える意味でも、どうしても継続しなかったコンクールを開催でき、感無量です。内容、質をグレードアップできたことに加え、参加者が大きく増えたことに驚いています。AJOSCからは第5回、第6回に続き、今回も助成をいただき、ありがとうございました。

公益財団法人 日本ピアノ教育連盟  
専務理事・事務局長 横山周一さん